

様式第2（第2条関係）

証 明 書

住 所

氏 名

年 月 日生

上記の者は、

配偶者のない女子で現に児童を扶養しているもの
配偶者のない女子が扶養している児童
配偶者のない女子で現に児童を扶養しているものが同時に民法第877条の規定により20歳以上である子その他これに準ずる者を扶養している場合におけるその20歳以上である子その他これに準ずる者
父母のない児童
配偶者のない男子で現に児童を扶養しているもの
配偶者のない男子が扶養している児童
配偶者のない男子で現に児童を扶養しているものが同時に民法第877条の規定により20歳以上である子その他これに準ずる者を扶養している場合におけるその20歳以上である子その他これに準ずる者
寡婦
寡婦が民法第877条の規定により扶養している20歳以上である子その他これに準ずる者
法附則第6条第1項に規定する者

であることを証明します。

年 月 日

市町村長

印

備考 用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

様式第3（第2条関係）

事業計画書		
職歴		
事業を開始する場所		
事業の内容		
福祉資金の 使途	項 目	金 額
		円
事業に対する将来の見込み		

備考 用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

様式第4（第2条関係）

事業成績書		
事業の種類		
事業所の所在地		
事業の現況		
事業計画		
福祉資金の 使途	項 目	金 額
		円
事業に対する将来の見込み		

備考 用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

様式第5（第2条関係）

技 能 習 得 調 書		
知識技能を 習得する者	住 所	
	氏 名	
知識技能を 習得する場 所	所 在 地	
	名 称	
	代 表 者 氏 名	
習得する知識技能の概 要		
知識技能習得の期間		年 月 日から 年 月 日まで
知識技能習得に必要な 経費		月額 円 内訳 円
知識技能習得後におけ る開業又は就職の見込 み		
<p>上記のとおり相違ありません。</p> <p>年 月 日</p> <p style="text-align: right;">事業主 住所 代表者 氏名 印</p>		

備考 用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

様式第 6 (第 2 条関係)

採 用 予 定 書	
採用予定者	氏 名
	住 所
採用予定年月日	年 月 日
主たる仕事の内容	
給与支給予定額	円
勤務予定地	
<p>上記のとおり採用する予定であります。</p> <p>年 月 日</p> <p style="text-align: right;">採用者 住 所 氏 名 印 ()</p>	

備考 用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とする。

様式第7（第2条関係）

住宅建設等計画書							
所在地							
規模構造	造り	ふき	戸建て 階建て	建物 面積		延べ 面積	
建築年月日	年 月 日						
破損状況	箇 所	状 況					
建設計画							
※ 建設、購 入、補修、 保全、改築 又は増築に 要する費用 の見積り	品 目	数 量	単 価	金 額			
			円	円			
	上記のとおり、見積もります。 年 月 日 住 所 見積者 氏 名 () 印						

備考 1 用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

2 ※印欄は、見積者が記入すること。

様式第8（第2条関係）

住 宅 移 転 計 画 書				
移転をする者	現住所			
	氏名			
移転先の住所 ・ 規模構造				
	造り	ふき	建坪	平方メートル
家賃	月	円	敷金	円
福祉資金の 使 途	項 目	金 額		
(添付書類) 住宅の賃貸借契約書の写し				

備考 用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

様式第9（第2条関係）

婚 約 証 明 書			
申 請 者	住 所		
	氏 名		
児童又は寡 婦の扶養し ている子	住 所		
	氏 名	年 月 日	生
婚 約 者	住 所		
	氏 名	年 月 日	生
上記の者は、 年 月 日婚約成立し、 年 月 日挙式予定 であることを証明します。			
年 月 日			
媒 酌 人 住 所			
氏 名			印

備考 1 用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

2 この様式中「児童又は寡婦」とあるのは、法附則第6条第1項に規定する者が申請する場合にあつては、「法附則第6条第1項に規定する者」と読み替えるものとする。

様式第10 (第2条関係)

		(福祉相談センター) 経 由									
		母子 父子福祉資金 寡婦									
		修学 修業									
		資金貸付継続申請書									
愛知県知事 (借主氏名)		殿		[]年[]月[]日		[]年[]月[]日		[]年[]月[]日		[]年[]月[]日	
		[]年[]月[]日生		申請者氏名						印	
		に対して貸し付けられておりました福祉 資金を継続して貸し付けてください。 下記の申請について同意します。									
				未成年後見人氏名						印	
				(名称及び 代表者氏名))	
				貸し付けられた福祉資金については、		保証人住所				印	
				本人と連帯して債務を負担します。		氏名)	
				(名称及び 代表者氏名)							
		記									
福祉資金の種類		母・父・寡		資金		貸付番号					
申請者	フリガナ氏名	個人番号									
	フリガナ住所	〒 [] - []		[] 県 [] 郡		[] 市 [] 町 [] 村					
	電話番号			生年月日		[] 年 [] 月 [] 日					
	貸付継続の理由	(発生日月日 [] 年 [] 月 [] 日)									
	フリガナ氏名又は名称										
未成年後見人	フリガナ住所	〒 [] - []		[] 県 [] 郡		[] 市 [] 町 [] 村					
	電話番号			生年月日		[] 年 [] 月 [] 日					
	(添付書類) 借主が死亡したことを市町村長又は医師が証明する書類										

- 備考 1 用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。
- 2 未成年者の申請の場合にあつては、() 内に未成年後見人の氏名(法人である場合にあつては、名称及び代表者氏名)を記入し、押印をすること。
- 3 未成年後見人が法人である場合にあつては、「未成年後見人」の欄の「生年月日」の記入を要しない。